

今年度の経過報告と今後の予定

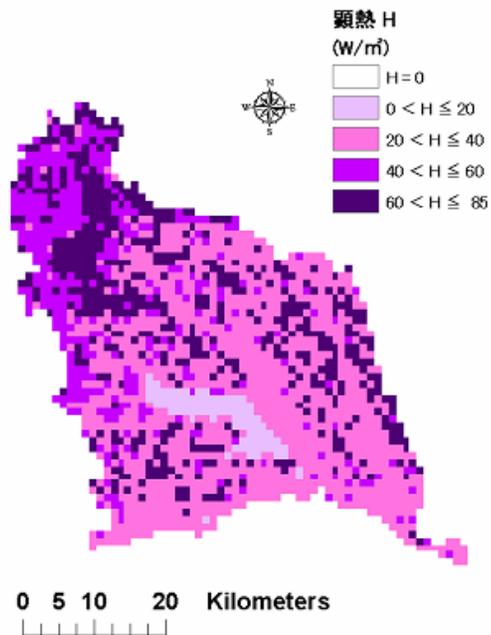
杉田倫明(筑波大・生命環境)

- 今年度
 - 教材: 霞ヶ浦流域の地形、水系網、降水量
 - 学群(学部)3年の水文学実験の一部としてのGISの教材の作成と実験の実施
 - 修士レベルのHydrology Training Courseの一部としての教材の作成と実験の実施
- 来年度 + それ以降
 - 教材の改良
 - 教材の追加: 植生分布()、蒸発量・日射量(モデル出力のメッシュデータ)
 - リモセンデータの併用
 - e-learning systemへの統合

JICA Hydrology Training Course

- JICAから生命環境研(北アフリカC)への委託
 - 1年の2領域6コース、6名、今後3年 + 継続
 - Water/Environment (Water management, Environ Risk Assess. Water Quality, Hydrology)
 - Biotechnology
- 対象: Tunisia, Borji Cedria Techonoparkの研究者(修士号取得者)

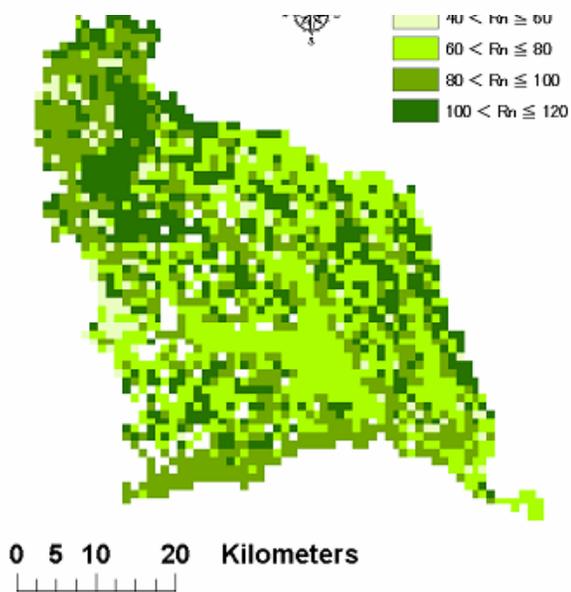
顯熱



土地利用



正味放射



蒸発量

